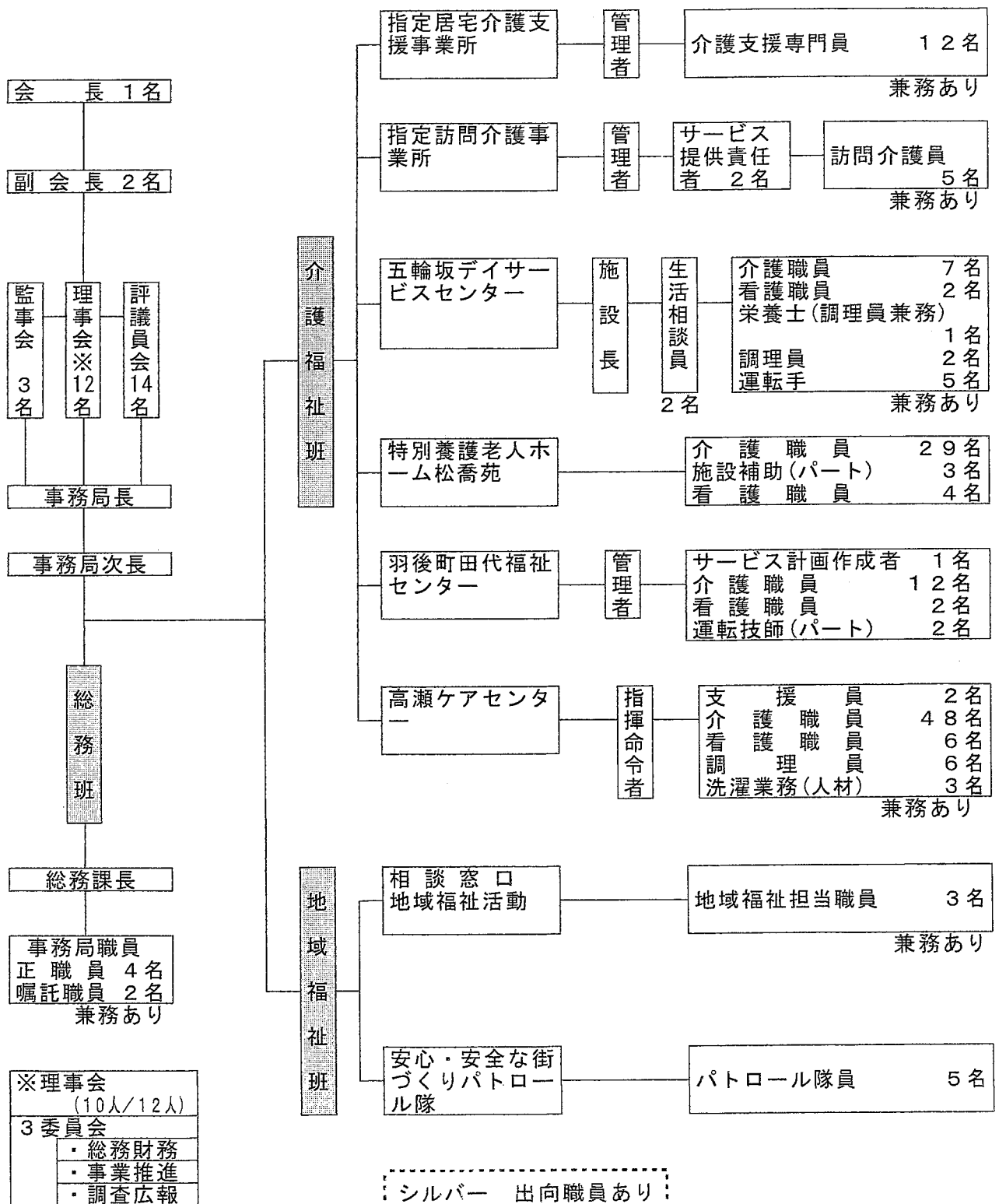


令和6年度 社会福祉法人 羽後町社会福祉協議会事業報告

羽後町社会福祉協議会実施フローチャート

(1) 運営組織図及び施設職員構成



令和7年3月31日現在

1 在宅及び地域福祉活動の推進事業

事業名(項目)	内 容	対 象	備 考
1. 福祉ネットワークづくりの推進	ふれあい安心電話設置者や要援護世帯の必要性・緊急性を考慮し、関係団体と連携しネットワークづくりに努めた。	要援護世帯	継続
2. 安心・安全な街づくりの促進	町の単独事業となる安心・安全な街づくりパトロール隊事業を実施し、町内の要援護世帯を訪問し、安否確認・相談支援を行うとともに地域の福祉ニーズの把握に努めた。	要援護世帯 地域住民 民生委員 社協支会	継続
3. ふれあい安心電話事業の継続	既設されているふれあい安心電話(予算上110台保有、内97台設置運営)の継続と有効な利用を行うため機器の使用方法的指導、協力員の確認などを業者の定期点検時と合わせて行った。H24年度更新当初は150台であったが、実働は100台であった。	町 設置者 協力員	継続
4. 在宅要援護世帯への支援	宅配弁当など支援が必要な在宅要援護世帯に対する支援を町や関係機関へ提言した。	該当者	継続
5. 憩い・ふれあいの場等設置促進	生活支援コーディネータを中心として、地域の居場所作りを可能な範囲で小地域単位の居場所づくりを推進した。社協把握分は37カ所。	町・支会	通年
6. 第5期地域福祉活動計画	令和6年度から令和10年度までの第5期計画を進めた。	本会・支会	継続
7. 出会い婚活事業	まちづくり愛と共同で結婚を望む男女の出会いの場を創り出す事業へ協力した。 10月26日実施、参加者16名。	該当者	継続
8. 長期不就労者対策事業	長期間定職についていない青年層や不登校の生徒、その家族の集まる場所づくり及び相談業務を行った。	該当者	毎月 第3木曜日 コミセン

2 ボランティア活動の促進と福祉団体への支援

1. ボランティア団体 連絡協議会等への 支援	ボランティア活動を側面から積極的に支援し、 活動の推進に協力した。2月20日「心といのち を考える講演会」を開催した。	ボランティア 団体と個人	継続
2. 福祉団体への支 援	町身体障害者福祉協会へ助成を行った。	福祉団体	継続
3. 体験学習等への 支援	職場体験や資格取得の実習等の受け入れを行っ た。	小学生 中学生 高校生 専門学校生 大学生 一般	継続
4. 災害ボランティ アセンターの設 置研修の実施	災害ボランティアセンターの設置が必要になっ た時のために、策定した運営マニュアルの活用 について検討した。	町社協	継続

3 生きがいと健康づくり事業

1. 住民主体の地域 づくり	地域の課題に対し、多くの住民が役割を持って 関わるよう呼びかけ、ボランティア活動を試行 実施し、心身に悪影響のある孤立の防止に努め た。	一般住民	通年
-------------------	---	------	----

4 福祉教育と広報活動

1. 福祉大会の開催	式典等内容については、実行委員会を組織せず に事業推進委員会で検討し、参加者を福祉関係 者のみとして11／8に開催した。	福祉関係者	継続
2. 福祉に関する研 修会の開催	3／11湯沢市の児童支援施設を視察し、施設 運営について横手市社協と意見交換を行った。	本会役職員	継続
3. 福祉だよりの発 行	「ふれあい」を年3回の発行。5,500部印刷、 全戸配布。事業報告や福祉団体の動きなども掲 載。ホームページの更新も必要に応じて行った。	町内全世帯 インターネット	ふれあいの発 行 ・5月・9月 ・1月 ホームペー ジは通年

4. 社協の概要の発行	定款のほか事業等について、研修や新規採用内定者用に作成し配布した。		継続
-------------	-----------------------------------	--	----

5 福祉相談活動と各種資金貸付事業

1. 相談窓口の充実	相談しやすい窓口の改善に努めた。 生活福祉資金相談体制整備事業も継続した。 (心配ごと相談事業を含めた総合相談)	一般	随時
2. たすけあい資金の貸付け、未回収資金の調査・不能欠損の実施	低所得世帯の生活費つなぎ資金として無利子で貸付けした。 (原則5万円以内、3件貸付をした。) 複数年調査を実施したたすけあい資金貸付金の未返済者を町と協議し、不能欠損処分を実施した。	要援護世帯	随時
3. 生活福祉資金受付事務事業	生活福祉資金相談体制を整備し、各種資金の貸付けの事務手続きを通して要援護世帯の自立促進を図った。 令和6年度 累計49件(緊急小口資金特例貸付含む)	要援護世帯	随時
4. 福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)	年度内利用者は1名。専門員と支援員が協力し、福祉サービスの利用や金銭管理などの支援を行った。 令和6年度末で契約件数2件	認知症高齢者・知的及び精神障がい者	随時

6 各種募金活動

1. 日赤社員募集 (会費)	目標額700円で、募金協力員、福祉協力員・行政連絡員に協力をお願いした。 実績は4,006件 2,545,330円	全町	6月～8月
2. 青い羽根募金	目標額100円で、水難事故防止の対策のための募金をお願いした。 実績は4,013件 388,790円	全町	6月～8月
3. 赤い羽根共同募金	目標額700円で、赤い羽根募金運動を進めた。 学校・施設・募金箱を含めて実績は3,991件 2,593,627円	全町	10月～11月
4. 歳末たすけあい募金	目標額300円で、町内施設や要援護世帯へ送る協力金をお願いした。 実績は4,058件 1,163,370円	全町	12月

7 組織体制の強化と財政基盤の確立

1. 支会との連携強化	地域における支え合い及びネットワークづくりを目的に支会と一層の連携強化に努めた。	支会・地域住民 パトロール隊	随時
2. 会員の拡大	社協活動の一層の周知を行いながら、一般会員・特別会員・法人会員等の加入推進に努力した。その結果、法人会員が増加した。 一般会員 4,161 世帯、法人会員 18 事業所、特別会員 24 人。	一般・企業等・ 社協役職員	7 月
3. 冗費の節約と合理的な業務の遂行	日常の業務において、省エネ、冗費の節約に努め、創意工夫のもとに合理的・効率的な業務遂行に努めたが、光熱費、燃料費、食材費等と全般に高騰したことが大きかった。	業務全般	通年
4. 受託事業のあり方を含めた管理協議	受託事業であった高齢者施設の移譲について当法人が優先交渉者となった。		10 月～12 月
5. 事務局体制の強化	事務局体制を強化するため、事務局内の職務分担について協議した。		通年
6. 有事の際における会議のあり方	新型コロナウイルス感染症予防対策はもちろんだが、コロナ禍のような状況の時に、集合会議だけでなく、別の対応を日頃より検討した。		通年

8 介護関係事業

1. 訪問介護事業	介護保険法によるホームヘルパーの介護、生活支援すると共に、派遣希望者から意見を聞き、自立と尊厳が守れるよう努めた。	介護認定者の 派遣希望者	通年
2. 地域支援事業介護事業	地域支援事業の実施に向けたサービスのあり方について協議した。要支援者の受け入れを行った。	介護認定者の 派遣希望者	通年
3. 居宅介護支援事業	介護保険法による介護支援専門員（ケアマネジャー）による訪問調査の受託やケアプランの作成を行った。	介護認定 申請者及び ケアプラン 作成依頼者	通年
4. 身体障害者・知的障害者（児）・精神障害者居宅介護支援事業	障害者総合支援法によるホームヘルパー派遣による介護を行った。	障害区分 認定者	通年
5. 通所介護事業	社協が事業者として運営。できるだけ加算をとれる体制を整えた。	要介護認定者の 希望者	通年

6. 地域支援事業通所介護事業	社協が事業者となり、要支援認定者を対象とした。 2.と同様に事業に沿ったサービスを提供した。	要介護認定者の希望者	通年
7. 特別養護老人ホーム松喬苑介護等業務事業	介護職員が松喬苑で介護等に従事した。	松喬苑入所者	通年
8. 羽後町田代福祉センター介護等業務	介護職員等が田代福祉センターで介護等に従事した。	介護認定者の利用登録者	通年
9. 高瀬ケアセンター業務事業	高瀬ケアセンター運営について、情報を共有し、適切な受託に努めた。介護職員等が高瀬ケアセンターで介護等に従事した。	高瀬ケアセンター入所者等	通年
10. 介護福祉士の養成と介護・看護従事者の確保	・受験資格取得に向けた情報提供を行った。	該当者	通年
11. 新規職員の確保	・年間を通してハローワークや紹介により採用を進めた。常勤4人就職。 ・加えて、専門職の募集を広報で行った。内定者3名。	介護職員等	通年

(全体で42項目)

令和6年度 会議の開催状況について
(報 告)

【理事会】

月日(曜)	主な審議（協議）案件		理事 出席 者数	監事 列席 者数
6月3日 (月) (第1回)	報告第1号	会長、業務執行理事による業務執行報告について	名 1 1	名 2
	議案第1号	令和5年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会事業報告書（附属明細書含む）の承認について		
	議案第2号	令和5年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会法人全体資金収支計算書、資金収支計算書内訳表、事業活動計算書、事業活動計算書内訳書、貸借対照表、貸借対照表内訳表、財産目録の承認について（計算書類に対する注記を含む） 令和5年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会貸借対照表（附属明細書含む）、内訳表の承認について 令和5年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分資金収支計算書、公益事業拠点区分資金収支計算書、収益事業拠点区分資金収支計算書及び各資金収支計算書内訳表、社会福祉事業拠点区分事業活動計算書、公益事業拠点区分事業活動計算書、収益事業拠点区分事業活動計算書、及び各拠点区分附属明細書の承認について 令和5年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分財産目録、公益事業拠点区分財産目録、収益事業拠点区分財産目録の承認について		
	監査報告 議案第3号	評議員会の開催について		
8月6日 (火) (第2回)	報告第1号	調査広報委員会の開催報告について	1 2	3
	議案第1号	令和6年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会補正予算（案）について		
	議案第2号	第51回羽後町社会福祉大会について		
	議案第3号	羽後町営の高齢者施設の状況について		
9月6日 (金)	議案第1号	令和8年4月1日からの羽後町営高齢者福祉施設の民間移譲公募開始に伴う申請書及び関	1 2	3

(第3回)		係書類の提出の同意について(書面で決議)		
10月4日 (金) (第4回)	議案第1号	第51回羽後町社会福祉大会の開催の詳細(被表彰者の表彰の件を含む)について	1 1	3
10月18日 (金) (第5回)	議案第1号 その他	羽後町営の高齢者福祉施設の民間移譲について 第51回羽後町社会福祉大会の開催の詳細(被表彰者の表彰の件を含む)について	1 1	3
12月10日 (火) (第6回)	報告第1号 報告第2号 報告第3号 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号	羽後町営の高齢者福祉施設の民間移譲について 第51回羽後町社会福祉大会について 会長、業務執行理事による業務執行報告について(上半期) 令和6年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会収支補正予算(案)について 社会福祉法人羽後町社会福祉協議会介護職員就業規則に一部改正について 社会福祉法人羽後町社会福祉協議会給与規程の[別表1](行政職給料表)、[別表2](現業職給料表)、[別表6](介護職員の給料表)の改定及び正職員の12月期手当の改正について 社会福祉法人羽後町社会福祉協議会旅費規程の一部改正について	1 1	3
2月4日 (火) (第7回)	報告第1号 報告第2号 報告第3号 議案第1号 議案第2号	令和6年度上半期(4月～9月)監査報告について 羽後町高齢者福祉施設運営移譲先法人の審議結果決定について(当法人との優先交渉者の決定と協定書の締結について) 総務財務委員会、調査広報委員会の報告について 令和7年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会役員改選(役員の定数及び委員構成)について(内規を含む) 羽後町社会福祉協議会定款施行細則の一部改正(案)について	1 1	3
3月14日 (金) (第8回)	報告第1号 報告第2号 議案第1号	総務財務委員会、調査広報委員会の報告について たすけあい資金不能欠損の報告について 令和6年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会収支補正予算(案)について	1 2	3

議案第2号	令和7年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会事業計画（案）について	
議案第3号	令和7年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会収支予算（案）について	
議案第4号	社会福祉法人羽後町社会福祉協議会定款の一部改正（案）について	
議案第5号	社会福祉法人羽後町社会福祉協議会施行細則の一部改正（案）について	
議案第6号	社会福祉法人羽後町社会福祉協議会委員会設置規程の一部改正（案）について	
議案第7号	令和7年度社会福祉法人役員等賠償補償保険（D&O）への加入更新について	
議案第8号	評議員会の開催について	

【監事会】

月日(曜)	主な審議（協議）案件	監事出席者数
5月15日(水) ～16日(木)	・令和5年度法人会計決算監査について ・支会交付金監査について	名 3
12月20日(金)	・令和6年度上半期分（4月～9月）監査について	3

【評議員会】

月日(曜)	主な審議（協議）案件	評議員出席者数	理事出席者数	監事列席者数
6月19日 (水) (第1回)	議案第1号 令和5年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会事業報告書（附属明細書含む）の承認について 議案第2号 令和5年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会法人全体資金収支計算書、資金収支計算書内訳表、事業活動計算書、事業活動計算書内訳表、貸借対照表、貸借対照表内訳表、財産目録の承認について（計算書類に対する注記を含む）	名 12	名 3	名 3

	監 査 報 告				
3月25日 (火) (第2回)	報告第1号	羽後町高齢者福祉施設運営移譲先法人の 審査結果決定について(当法人との優先 交渉者の決定と協定書の締結について)	13	4	3
	報告第2号	たすけあい資金不能欠損の報告について			
	報告第3号	令和6年度社会福祉法人役員等賠償補償 保険(D&O)への加入更新について			
	報告第4号	社会福祉法人羽後町社会福祉協議会介護 職員就業規則の一部改正について			
	報告第5号	社会福祉法人羽後町社会福祉協議会給与 規程の〔別表1〕行政職給料表、〔別表 2〕現業職給料表、〔別表6〕介護職員 の給料表の改定及び正職員の12月期手 当の改正について			
	報告第6号	社会福祉法人羽後町社会福祉協議会旅費 規程の一部改正について			
	議案第1号	令和6年度社会福祉法人羽後町社会福祉 協議会収支補正予算(案)について			
	議案第2号	令和7年度社会福祉法人羽後町社会福祉 協議会事業計画(案)について			
	議案第3号	令和7年度社会福祉法人羽後町社会福祉 協議会収支予算(案)について			
	議案第4号	社会福祉法人羽後町社会福祉協議会定款 の一部改正(案)について			

【委員会】※会長・業務執行理事を除く、10人が1委員会へ所属

総務財務委員会	・定款変更に伴う役員・評議員改選の協議、諸規程の見直しについて委員会を開催した。(12/23) ・試験委員会を開催した。(10/4・11/13・2/20・2/21)
事業推進委員会	・10月4日に委員会を開催した。 ・11月8日に福祉大会を開催した。
調査広報委員会	・7月9日、11月19日、3月4日に委員会を開催した。 ・福祉だより「ふれあい」の企画、記事の作成、編集を行い、3回発行した。

【三役会議】

・三役会議 ※三役会議他会議前後に開催の場合あり	随時
-----------------------------	----

【選任解任委員会】

・評議員の選任について	6年度は開催なし
-------------	----------

【第三者委員会】

・実施事業、苦情受付状況の報告 施設見学	12月18日と3月25日に開催
-------------------------	-----------------

【生活福祉資金調査委員会】

・生活福祉資金調査委員会	3月13日
--------------	-------

役職員の施設内外会議・研修実施状況

開催月日	会議・研修名	参加者	場所	主催者
4 月 17 日	赤十字奉仕団委員長並びに日赤地区・分区事務担当者会議	委員長 事務職員	秋田市	赤十字社秋田県支部
4 月 22 日	市町村社会福祉協議会企画委員会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
4 月 26 日 ～ 27 日	秋田県老人施設協議会総会	事務局長	秋田市	秋田県老人福祉施設協議会
6 月 13 日	秋田県災害遺児愛護基金事業運営委員会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
6 月 13 日	市町村共同募金委員会担当職員会議	事務職員	秋田市	秋田県共同募金会
6 月 15 日	秋田県民間社会事業福利協会評議員会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
6 月 18 日	秋田県民間社会事業福利協会評議員会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
8 月 7 日 ～ 8 日	由利本荘市災害ボランティアセンター後方支援業務	事務職員	由利本荘市	由利本荘市社会福祉協議会
8 月 16 日 ～ 18 日	にかほ市災害ボランティアセンター後方支援業務	事務職員	にかほ市	にかほ市社会福祉協議会
8 月 23 日	共同募金運動推進会議	事務職員	秋田市	秋田県共同募金会
8 月 27 日 ～ 28 日	にかほ市災害ボランティアセンター後方支援業務	事務職員	にかほ市	にかほ市社会福祉協議会
8 月 27 日 ～ 28 日	地域の福祉力強化研修(支え合いマップインストラクター養成講座)	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
8 月 29 日 ～ 30 日	秋田県社会福祉協議会会長・事務局長会議	会長 事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
9 月 19 日 ～ 20 日	地域福祉推進研修	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
10 月 3 日 ～ 4 日	障害者職業生活相談員資格認定講習	事務局次長	秋田市	独立行政法人高齢・障害・休職者雇用支援機構
10 月 8 日	生活支援コーディネーター活動支援研修初任者キャリアアップ研修	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
11 月 11 日	地域の福祉力強化研修	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
12 月 16 日	市町村社会福祉協議会企画委員会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
1 月 16 日 ～ 17 日	認知症地域支援体制推進全国合同セミナー	事務局次長	東京都	認知症介護研究・研修東京センター
1 月 24 日	秋田県社会福祉協議会会長会議	会長	秋田市	秋田県社会福祉協議会

開催月日	会議・研修名	参加者	場所	主催者
1 月 30 日	共同募金担当職員研修	事務職員	秋田市	秋田県共同募金会
2 月 6 日 ～ 7 日	秋田県老人施設協議会施設長研修	事務局長	秋田市	秋田県老人福祉施設協議会
2 月 18 日	生活支援コーディネーター活動支援研修	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
2 月 19 日	市町村社会福祉協議会事務局長会議	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
3 月 11 日	役職員研修(施設の運営と施設見学)	役職員	湯沢市 横手市	羽後町社会福祉協議会
3 月 27 日	秋田県民間社会事業福利協会評議員会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会

介護保険等事業関係

(1) デイサービスセンター（通所介護）事業の実績

1. 実施状況及び利用実績表

介護予防プラン・介護サービス計画に従い、身体が虚弱または寝たきりや認知症等のために日常生活を営むのに支障がある在宅の要支援、要介護認定された要介護者に対し通所により各種のサービスを提供した。

利用者の生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図りながら、その家族の身体的・精神的な負担の軽減に努め、充実した環境のもとで熱意と能力の有する職員による適切なサービスを行った。

実施月	実利用者人数 (人)		延利用者数 (人)		介護報酬額 (円)	利用者利用料負 担額 (円) (減免制度含む)	合計 (円)
	要支援	要介護	要支援	要介護			
3月	14	67	72	433	4,067,517	767,546	4,835,063
4月	14	66	67	421	3,980,331	724,353	4,704,684
5月	14	70	68	474	4,266,137	798,004	5,064,141
6月	15	66	70	436	4,142,486	765,514	4,908,000
7月	15	69	68	461	4,233,696	789,813	5,023,509
8月	15	73	70	433	4,028,448	840,441	4,868,889
9月	16	75	69	458	4,198,332	879,758	5,078,090
10月	16	77	71	464	4,269,155	897,638	5,166,793
11月	15	74	73	441	3,997,442	853,388	4,850,830
12月	17	72	74	430	3,155,482	809,865	3,965,347
1月	15	70	65	413	3,694,959	828,948	4,523,907
2月	16	68	56	403	3,729,837	765,073	4,494,910
合計	182	847	823	5,267	47,763,822	9,720,341	57,484,163
	1,029		6,090				
前年度 実績	190	951	1,024	5,942	53,646,501	9,024,944	62,671,445
	1,141		6,966				
前年度比	-8	-104	-201	-675	-5,882,679	+695,397	-5,187,282
	-112		-876				

※介護保険の介護報酬は翌月請求のため、令和6年3月～令和7年2月までが6年度分となります。
※基準該当生活介護介護報酬含む。

2. 通所自立生活支援事業実施状況及び自立者・身障者利用実績表 (障害者総合支援法基準該当生活介護)

障害者総合支援法基準該当生活介護に基づき、羽後町五輪坂デイサービスセンターが基準該当生活介護事業所として指定を受け、障害福祉サービスを提供した。

要支援認定・要介護認定者と同様に利用者のADL（日常生活動作）、IADL（生活上の準備など）の必要に応じたサービスを実施した。

実施月	延利用者数(人)		利用者利用料(円)
	自立者	身障者	
3月	—	2	15,520
4月	—	4	30,000
5月	—	5	37,500
6月	—	4	30,000
7月	—	4	30,000
8月	—	3	23,010
9月	—	4	30,680
10月	—	5	38,350
11月	—	0	0
12月	—	4	30,680
1月	—	1	7,670
2月	—	2	13,946
合計	—	38	287,356
前年度実績	—	50	361,500
前年度比	—	-12	-74,144

※ 自立者については、通所介護事業の中で実施されているため収入はなし。

(2) ボランティア・研修・体験学習受け入れ状況

受入年月日	ボランティア・研修名	人数 (人)	備 考
5 / 15	湯沢翔北高等学校専攻科介護福祉科 介護実習(訪問介護)	2	介護福祉士 資格取得に向けた 現場実習
8 / 9	羽後町職場体験プロジェクト 「みらいわーく」	3	デイサービス での職場体験 (羽後中学校 2年生)
10 / 25 ・ 28	湯沢翔北高等学校専攻科介護福祉科 介護実習(デイサービス)	2	介護福祉士 資格取得に向けた 現場実習
1 / 29 2 / 3 2 / 6	介護支援専門員実務研修実習	1	
		8	

(3) 職場内会議・研修実施状況

実 施 日	会議・研修テーマ	参 加 者
随 時	利用者の利用状態、体制の再確認報告について	五輪坂ケアセンター内全職員
6/12 10/25 12/23 3/14	感染対策委員会を開催し施設内衛生管理・感染症予防等に関する動画研修、状況報告を行った。	管理者・担当職員
10/11 11/20 12/12 1/23 2/28 3/31	職場環境・労働衛生の向上、職員の健康診断の実施結果による周知等を含め、衛生委員会を実施した。	衛生委員会委員、担当職員 (五輪坂・高瀬ケアセンター)
随時	毎月1回の予定で、月次計画の把握や業務内容について会議を行った。	会長・管理職員

(4) 主な行事・及び慰問

○ デイサービスの事業計画として

年3回の「お弁当デー」を計画していたが、「新型コロナウイルス感染症対策」
として令和6年度も中止とした。

○ その他の月間行事として

利用者と職員で装飾や工作を用いてレクレーションを交えての行事を行った。

4月 花見（桜）

5月 花見（藤）

8月 七夕、スイカ割り

9月 敬老の日

12月 クリスマス

1月 新年会

2月 節分

(5) 居宅介護支援事業の実績

居宅介護支援実績表

- 1) 要介護認定者を対象に、介護支援専門員（ケアマネージャー）が利用者や家族の相談等に応じ社会資源（通所介護・訪問介護・短期入所等やボランティア）を活用して自立した生活が維持できるよう、事業所等と連絡調整しながら居宅介護支援計画（ケアプラン）を作成した。
- 2) 町の委託を受けて要介護認定調査や介護予防支援の受託を行った。
- 3) 主任介護支援専門員を5名体制となった。

居宅介護支援					認定調査		
実施月	給付件数		居宅介護給付費・委託費		実施月	調査件数	受託料
	(件)		(円)			(件)	(税込) (円)
3月	194	介護	191	3,494,630	4月	2	6,600
		予防	0	0			
		委託	3	19,140			
4月	202	介護	199	3,338,890	5月	0	0
		予防	0				
		委託	3	13,260			
5月	204	介護	202	3,408,590	6月	1	3,300
		予防	1	7,720			
		委託	1	4,420			
6月	202	介護	200	3,336,000	7月	3	9,900
		予防	1	4,720			
		委託	1	4,420			
7月	205	介護	201	3,330,940	8月	1	3,300
		予防	3	20,160			
		委託	1	4,420			
8月	196	介護	195	3,236,900	9月	1	3,300
		予防	0	0			
		委託	1	4,420			
9月	200	介護	192	3,190,940	10月	4	13,200
		予防	7	36,040			
		過誤	2	-47,800			
		委託	1	4,420			
10月	196	介護	192	3,200,690	11月	2	6,600
		予防	3	17,160			
		委託	1	4,420			
11月	207	介護	200	3,354,750	12月	2	6,600
		予防	6	34,320			
		委託	1	4,420			
12月	205	介護	199	3,327,680	1月	2	6,600
		予防	5	23,600			
		委託	1	4,420			

1月	206	介護	193	3,227,760	3,306,520	2月	0	0
		予防	11	63,920				
		委託	2	14,840				
2月	204	介護	192	3,021,800	3,075,286	3月	0	0
		予防	10	56,200				
		過誤	5	-11,554				
		委託	2	8,840				
合計	2,420	介護	2,356	39,469,570	39,820,430	合計	18	59,400
		予防	47	263,840				
		委託	17	87,020				
前年度実績	2,291				41,317,870	前年度実績	5	16,500
前年度比	+129				-1,497,440	前年度比	+13	+42,900
		給付件数		居宅介護給付費・委託費		認定調査件数		受託料

※介護保険の居宅介護給付費が翌月請求のため、令和6年3月から令和7年2月までが令和6年度分となります。

※令和5年4月サービス提供分より特定事業所加算Ⅱ(1人当たり407単位)を取得。

※羽後町より延べ18件受託(1件3,000円税別)、他市町村より受託はありません。

(6) 訪問介護事業の実績

訪問介護実績表

在宅生活において、日常生活動作（ADL）や食事の準備等（IADL）で介護を必要としている方へ、家族や居宅介護支援事業所の介護支援専門員と連携をとり、本人の自立支援、家族の負担軽減を目的に訪問介護員（ホームヘルパー）が家庭を訪問し、食事・入浴・排泄等の身体介護や炊事等の生活援助を行う事業を実施した。また、入院や短期入所・施設入所等によるが、五輪坂からの訪問介護は新型コロナウイルス感染症対策をとり休むことなく実施できた。

単位：円

実施月	五輪坂				利用者利用料(円)	介護報酬額(円)	合計(円)
	サービスの別	利用者数(人)	派遣時間	回数			
3月	介護	26	249.30	379	158,860	1,503,769	1,662,629
	予防	15	68.00	68			
4月	介護	27	236.20	362	165,476	1,409,742	1,575,218
	予防	16	70.00	70			
5月	介護	30	249.26	363	151,037	1,520,013	1,671,050
	予防	13	60.00	60			
6月	介護	28	230.03	324	140,807	1,255,720	1,396,527
	予防	12	52.00	52			
7月	介護	32	265.08	390	162,952	1,407,680	1,570,632
	予防	12	55.00	55			
8月	介護	31	278.43	412	153,715	1,600,519	1,754,234
	予防	12	50.00	50			
9月	介護	29	304.47	458	168,512	1,666,662	1,835,174
	予防	14	57.00	57			
10月	介護	31	270.26	418	152,780	1,489,103	1,641,883
	予防	12	58.00	58			
11月	介護	32	298.49	457	164,743	1,658,206	1,822,949
	予防	13	51.00	51			
12月	介護	31	279.21	398	152,029	1,569,559	1,721,588
	予防	12	55.00	55			
1月	介護	31	270.52	377	142,763	1,441,407	1,584,170
	予防	12	55.00	55			
2月	介護	34	286.20	404	160,551	1,528,429	1,688,980
	予防	12	52.00	52			
合計	介護	362	3,217.45	4,742	1,874,225	18,050,809	19,925,034
	予防	155	683.00	683			
前年度実績	介護	324	3,570.61	4,911	2,191,522	17,604,588	19,796,110
	予防	157	745.00	745			
前年度比	介護	+38	-353.16	-169	-317,297	+446,221	+128,924
	予防	-2	-62.00	-62			

※介護保険の居宅介護給付費が翌月請求のため、令和6年3月から令和7年2月までが6年度分となります。

(7) 介護保険外の訪問介護の実績

居宅介護・重度訪問介護実績表（障害者総合支援法 他）

障害者総合支援法など他制度に該当される、身体障がい者・知的障がい者（児）、精神障がい者、自立者で在宅生活をされている方々へ、訪問介護員（ホームヘルパー）を家庭に訪問し、本人の自立支援、家族の負担軽減を目的に、食事・入浴・排泄等の身体介護や炊事等の家事援助を行う事業を実施した。

令和6年度は知的障害者（児）への派遣はなかった。

身体障害者・精神障害者居宅介護事業 実績一覧表

月	時間	回数	本人負担額(円)	介護給付費(円)	合計(円)
3月	48.0	35.0	0	192,450	192,450
4月	67.5	54.0	0	254,330	254,330
5月	54.0	42.0	0	203,400	203,400
6月	49.0	37.0	0	195,820	195,820
7月	48.5	36.0	0	191,170	191,170
8月	51.0	43.0	0	208,270	208,270
9月	53.0	45.0	0	190,510	190,510
10月	49.0	39.0	0	197,830	197,830
11月	50.0	42.0	0	201,700	201,700
12月	50.5	46.0	0	217,350	217,350
1月	42.0	37.0	0	188,030	188,030
2月	38.5	33.0	0	174,240	174,240
計	601.0	489.0	0	2,415,100	2,415,100
前年度実績	728.0	548.5	0	2,770,810	2,770,810
前年度比	-127.0	-59.5	0	-355,710	-355,710

※ 障害者総合支援法も介護保険と同様に、令和6年3月から令和7年2月までが6年度分となります。

※ 対象 7人

令和 6 年度
社会福祉法人羽後町社会福祉協議会
事業報告附属明細書

事業における重要事項は令和 6 年度事業報告書および議案書に関する資料に記載されており、「事業報告の内容を補足する重要事項」は、特に無いため、当年度の附属明細書は作成する必要がありませんでした。